

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
有限会社 大木紙運輸	代表取締役社長	大木篤史	静岡県	運輸業, 郵便業	

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2023年2月8日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	2024年問題を最重要課題とし、待機時間の改善
2	A ②	予約受付システムの導入	一部荷主様との予約システム導入にて、ドライバーの入庫時間の確実制から常にデジタルにて時間短縮を目的としている
3	B ①	運送契約の書面化の推進	課題となっている運賃と料金の別建契約の理解と協力をお願いする。
4	C ②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	働きやすい職場認証制度取得二つ星に向け安全と拘束時間の管理
5	D ①	荷役作業時の安全対策	常に安全を第一に荷役作業のマニュアル徹底と、作業時の確認。
6	F ①	独自の取組	ドライバーの確保に向け大型免許取得制度、フォークリフト免許取得制度の取組

PR欄	2024年問題に向けて多々、改善項目を挙げ、できることから取組ます。人材確保や、待機時間をきちんと管理し、持続力強化に向け努力してまいります。
-----	-------------------------------------------------------------------------